

**アジアでの展開を拡大する Tabio、
阪急百貨店の初の海外店舗となる寧波阪急に中国 34 店舗目を出店！**



「靴下屋」「Tabio」「TabioMEN」などの靴下専門店を運営・展開するタビオ株式会社(大阪市浪速区、代表取締役社長:越智勝寛)は、アジアでの展開を拡大する中で阪急百貨店の初の海外店舗となる寧波阪急に中国 34 店舗目を出店いたします。寧波阪急は、百貨店の強みと SC の強みを併せ持つ体験型「デパートメント・モール」をコンセプトに、360 以上のブランドが出店しており、そのうち 150 以上の海外ブランドが寧波市さらに浙江省での第 1 号店、また中国での第 1 号店となっています。また、日本式サービスを提供し中国市場に適応した新しい商業施設としても注目を浴びています。富裕層の顧客が多いことから、中国本土で展開している店舗イメージと共通した高級感のある設計を施しているのが特長で、商品はメンズ、レディース、スポーツの品揃えとなります。

■店舗概要

- ・店名：Tabio 寧波阪急百貨
- ・所在地：浙江省寧波市鄞州区海晏北路 189 号 3 階 302 号
- ・電話番号：(+86)19928705495
- ・店舗面積：17.9 坪
- ・営業時間：10 時～22 時
- ・取扱商品：レディース靴下・メンズ靴下・TABIO SPORTS

■タビオ株式会社(東証スタンダード市場・証券コード:2668)

タビオ株式会社は 1968 年の創業以来、50 年以上にわたって「靴下をはいていることを忘れてしまうような“第 2 の皮膚”」をめざし、追求してまいりました。繊細なはき心地の靴下をつくるために、商品は、長年の経験と技術を積んだ日本の職人たちが一つひとつ丁寧に編み立てています。現在では日本全国で、「靴下屋」「Tabio」「Tabio MEN」などの靴下専門店を 229 店舗（2025 年 2 月末時点）展開しています。

また、「Tabio」名の店舗をパリ、ロンドン、中国などにも展開中で、Made in Japan のはき心地とデザイン性は、海外でも高い評価を得ています。

<本件に関するお問い合わせ先>

タビオ株式会社 広報

担当：石川 e-mail：press@tabio.com